

2021年7月31日

「腹膜透析患者の出口部感染低減への取り組み」に関する後ろ向き研究」へのご協力をお願い

- 1.対象となる方：2017年1月1日から2020年12月31日までに、当院で腹膜透析の治療を受けた患者さん
- 2.研究実施機関：当院のみ
- 3.本研究の目的,方法：腹膜透析のカテーテル挿入部の感染は患者さんの苦痛や生活への負担になることもあります。そこで、当院の腎臓内科医師・透析室看護師で出口部感染を減らすことを目的にチームを組み、様々な取り組みを行っています。その取り組みの効果について、出口部の感染率を指標として検証します。これらを検証することによって、今後の出口部感染の予防、早期発見につながると考えております。
- 4.協力をお願いする内容：診療録の情報を開覧し、必要項目（性別、年齢、腹膜透析治療歴、出口部観察記録、培養検査結果、外来診察記事）をカルテから個人情報が見えないように抽出して調査・解析します。新たなご協力・ご負担はありません。
- 5.本研究の実施期間：研究実施許可後～2022年3月31日
- 6.プライバシーの保護について：
 - 1)本研究で取り扱う個人情報は、年齢、性別、診察所見、検査データ、治療経過などの診療情報のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
 - 2)取り扱う診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからない形で使用します。
 - 3)患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。連結情報は当院内で管理し、他の共同研究機関等には一切公開しません。
- 7.お問い合わせ：本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画東京都済生会中央病院及び関連資料を開覧することが出来ますのでお申出下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒108-0073 東京都港区三田 1-4-17
03-3451-8211(代表) 東京都済生会中央病院 看護部 看護師長代理 宇賀神ゆかり
研究責任者：東京都済生会中央病院 看護部 師長代理 宇賀神ゆかり